

## 機構セミナー「応用地質学のリスクコミュニケーションへの活用」

香川大学は、2010年11月にネパール国立トリブバン大学と学術交流協定を提携し、工学部・創造工学部が窓口になって学術交流を続けてきました。2019年11月には、四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構(IECMS)とトリブバン大学危機管理研究所(ICMS)が学術交流協定を締結し、防災・危機管理分野の連携を深めています。

今回トリブバン大学 Geo-disaster センター長の Ranjan Kumar Dahal 准教授をお迎えし、応用地質学のリスクコミュニケーションへの活用について講演いただきます。Dahal 先生は、2009年3月に工学研究科で博士号を取得され、現在香川大学客員教授、国際応用地質学会副会長として国際的に活躍されています。また特別講演にお前に、香川大学大学院生の研究紹介と国際応用地質学会における若者と女性の活動状況について話題提供を行います。

大地と人間とのより良い関係を探る応用地質学から、災害対応へのヒントを学んでみませんか？

1. 日時: 2025年6月20日(金) 14:40-16:30

2. 場所: 香川大学創造工学部 6303 教室

3. 内容

14:40-14:45 開会挨拶

14:45-15:05 大宿陽輝(香川大学大学院創発科学研究科): 空中電磁法による斜面環境の可視化

15:05-15:25 Anjila Babu Malla(島根大学大学院、国際応用地質学会若手の会):

国際応用地質学会における若者と女性の活躍

15:30-16:30 【特別講演】

Dr. Ranjan Kumar Dahal(トリブバン大学准教授,香川大学客員教授,国際応用地質学会副会長):  
災害リスクコミュニケーションにおける地質技術者の役割

"Disaster risk communications and role of engineering geologists in developing countries"

16:30 閉会挨拶

4. 参加費: 無料

5. 申し込み先: <https://forms.office.com/r/Xy4t3Gt5SL>

6. 主催: 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

7. 共催: 香川大学創造工学部防災危機管理コース野々村研究室



### 【問い合わせ先】

四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 危機管理先端教育研究センター 鶴田聖子

電話: 087-864-1667 e-mail: [tsuruta.seiko@kagawa-u.ac.jp](mailto:tsuruta.seiko@kagawa-u.ac.jp)